

令和5年度 教育計画

学校番号 040

八幡浜市立宮内小学校

校長名	平家 良則	学級数	10 (4)	児童数	180	教職員数	18
-----	-------	-----	-------------	-----	-----	------	----

【教育目標】

心豊かで、たくましく生きる宮内っ子の育成

【校訓】

あかるく ただしく たくましく

家庭

- ・心の安らぎ
- ・生活習慣の確立
- ・生活体験の提供

地域

- ・児童の見守り、協力
- ・体験や発見の場
- ・交流活動への参加

学校

- ・豊かな心の醸成
- ・確かな学力の定着
- ・健やかな体の育成

めざす学校像

- ・保護者とともに歩む学校
- ・地域に開かれた学校
- ・信頼される学校

目指す児童の姿

- ・他人を思いやる心豊かな子
- ・進んで学び、自ら考える子
- ・最後までやり抜く子

めざす教師像

- ・使命感と情熱のある教師
- ・ともに学び続ける教師
- ・子どもに寄り添える教師

心豊かな子

- ・認め合う集団づくりの推進
- ・異年齢集団の交流促進
- ・特別支援教育の充実

考える子

- ・基礎・基本の定着
- ・個に応じた指導の工夫
- ・音楽活動や読書活動の充実

やり抜く子

- ・継続的な体力づくりの推進
- ・安全教育・健康教育の充実
- ・キャリア教育の推進

学校経営の基本方針

心と態度を整える教育

- ・一人一人の個性を大切にし、心のこもった温かい集団を育成する。
- ・相手を慮り、よりよく生きようとする態度を育成する。
- ・教職員の主体性と和を大切にし、信頼される学校経営を推進する。

児童・教師・家庭・地域から愛される学校

<p>重点目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 全教育活動の基盤となる心の教育を充実し、豊かな人間性の育成に努める。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 笑顔あふれる挨拶や正しい言葉遣いができる児童を育成する。 (2) 学校行事や異学年集団の活動を充実させ、体験を通して道徳的実践力の育成に努める。 2 基礎・基本と学びに向かう力を重視した確かな学力の定着と向上に努める。 <ol style="list-style-type: none"> (1) ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりや個に応じた指導法の工夫・改善に努める。 (2) ICTを適切に活用した授業改善に積極的に取り組み、効果的な学習方法を探求する。 3 現職教育の充実を図り、教職員の資質・能力と指導力の向上に努める。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 同僚性を高め、互いに居心地のよい雰囲気をつくり、協働しやすい関係を築く。 (2) 学校の教育力向上を目指し、教職員の資質・能力の向上、組織的対応を進める。 (3) 授業研究を核として、授業力等の実践的指導力の向上を目指すとともに、人間的魅力を高め、教育専門職としての資質・能力の向上に努める。 4 家庭・地域・関係機関等と連携して、児童の社会性の向上や安全・安心な環境づくりに努める。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 基本的な生活習慣の確立や体力アップ推進計画を基にした体力向上に努めるとともに、児童の豊かな体験を促す環境を整える。 (2) 家庭・地域・関係機関と連携し、情報モラルの育成・向上に努める。 5 いじめや不登校の予防に努めるとともに、児童一人一人を大切にし、そのよさを認め励まし伸ばし、厳しさと温かさのある指導・支援に徹する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 宮内小学校人権宣言を生かし、人権意識が育つ集団づくりに努める。 (2) 一人一人の心の居場所となるような、明るく潤いのある学級づくりに努める。
<p>管理運営</p>	<p>[人的管理]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育公務員としての自覚と使命感に立った厳正なサービスの徹底に努める。 2 協働的な温かい人間関係のもと、各自の資質・能力を発揮できる職場づくりに努める。 3 ICTを活用した業務の効率化や勤務時間の適正化、学校行事や会議の精選など、「愛媛県教職員業務改善方針」に基づき実効性のある業務改善に取り組む。 4 教職員の心身の健康管理と交通違反や体罰等の信用失墜行為の根絶に努める。 <p>[物的管理]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設・設備・備品等の整備・管理とその有効活用・環境美化に努める。 2 地震、豪雨災害、原子力災害、火災、不審者、盗難などの具体的な危機を想定した危機管理マニュアルによる安全点検や避難訓練を行い、事故防止に努める。 3 環境衛生検査の実施、また薬物・毒物等の保管・管理には万全を期する。 <p>[事務管理]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 校務分掌を明確にし、責任ある校務遂行に努める。 2 公文書の收受、発送等、適正な処理と諸帳簿の適切な整理・保管に努める。 3 会計経理の厳正な処理と金銭管理の徹底を図る。 4 情報化社会に対応した事務処理の効率化と情報資産管理の徹底に努める。
<p>本校教育の特色</p>	<p>宮内地区は、昔から学校教育に協力的である。宮内財産区の支援もあり、昭和 31 年に日水連甲種公認 25m プール完成、昭和 33 年から完全給食を行ってきたことから、地域が学校教育にかける期待の大きさがうかがえる。校区は、喜木津小学校と磯崎小学校と統合し、瀬戸内海までとなっている。平成 28 年には、保護者と一緒にグラウンドを芝生化した。緑のグラウンドに児童が元気に外遊びをする姿が見られる。ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりに早くから取り組み、個に応じた指導法の工夫・改善に努めている。今年度から、体育館の大規模改修が実施される予定である。</p>